

初読後の疑問点（読解におけるテーマ設定）

Z1

班	意味段落	形式段落	疑問点（読解におけるテーマ設定）	テーマ設定の理由	
1班	第一段落	⑤	小説なのに、なぜ「作者」が本文中に登場したのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・普通は小説に作者は登場しないから。 ・第三者の目を感じるから。 	表現
7班		⑤	なぜ「サンチマンタリスム」とフランス語を用いたのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・平安時代には入ってきていない外国語をわざわざ使っている意図は何か。 	表現
9班	第二段落	⑩	作者はなぜ下人のことをここだけ「一人の男」と呼んでいるのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・他の部分はすべて「下人」なのにこの部分だけ違う呼び方になっている意図は何か。 	表現
2班 3班	第三段落	⑪	下人の「今までけわしく燃えていた憎悪の心」が急に冷めたのはなぜか。	<ul style="list-style-type: none"> ・正義感とは、時間の経過で変化するものなのか疑問に感じたか。 	内容
5班		⑫	髪を抜く対象の女のことを老婆はなぜ詳しく知っていたのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・髪を抜く対象の若い女のことを詳しく説明する意図は何か。 	内容
6班			老婆はなぜ他の盗みをせず、効率の悪い髪を盗むことを選んだのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・もつと大きな悪事を働けばお金は入るのに、なぜ髪を抜くことを選んだのか。 	内容
8班	第四段落	⑬	下人はなぜ老婆の着物をはぎ取ったのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・飢え死にするか盗人になるかの間で迷っていたはずなのに、その迷いはどうなったのか。 	内容
4班		⑭	最後に「下人の行方」を明らかにしていないのはなぜか。	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の最後の部分で、最も強く印象に残ったから。 	内容

疑問点は、「第一・二段落」は表現面について、「第三・四段落」は内容面についての疑問点が上がりました。この作品の読解上の山場は後半にあるようですね。表現の面でも細かな点に気づくことができている、「表現に注目して読む」「作者の表現意図を考えて読む」ことができるようになってきましたね。

「疑問を持ち、その答えを予測しながら読む。」そうすれば筆者の意図や主題が見えてきます。もう既に、疑問点を並べるだけでも主題が見えてきそうですね…！それでは、深い読解に入りましょう！